

カナダ ボンバルディア社 DHC8-400 型機4機を発注

～中部国際空港を活用して国内ネットワークの充実と利便性の向上を図ります～

ANAグループでは、本日 2004 年 4 月 28 日(水)、カナダ ボンバルディア社*との DHC8-400 型機4機の追加発注契約を行いました。

(*ボンバルディア・エアロスペース社 URL <http://www.aerospace.bombardier.com>)

ANAグループでは、これまで DHC8-400 型機を 2002 年 10 月 8 日(火)以降、計 8 機の発注を行い、2003 年 11 月 1 日(土)からエアーニッポンネットワークによる伊丹＝高知線への就航を皮切りに、段階的に便数規模を増やして参りました。今回、同型機をさらに 4 機追加発注することにより、中日本エアラインとの提携関係の強化のもと、2005 年 2 月に開港予定の中部国際空港にターゲットをおいた国内ネットワークの充実を目指して参ります。

ANAグループでは、これにより中部圏におけるお客様への利便性向上、並びに競争力の強化に向け、積極的に取り組んで参ります。

◆参考(DHC8-400 型機)

◎諸元

全 長	32.8m
全 幅	28.4m
全 高	8.3m
エンジン	プラット&ホイットニー カナダ社 PW150A
座席数	74 席
乗務員数	運航乗務員 2 名 客室乗務員 2 名
最大離陸重量	63,930lb(ポンド)(約 29,000kg)
巡航速度	350kt(ノット)(約 650km/h)
運用限界高度	25,000ft(フィート)(7,500m)

◎機材特性

- ・航空機衝突防止装置や対地接近警報装置など 安全性の高い最新の機器を搭載しております
- ・既存プロペラ機の中で最速のターボプロペラ機であり、近距離区間においてはジェット機と同様の飛行時間で運航可能です
- ・従来のプロペラ機(YS11)に比べ、飛躍的な低騒音化が図られ、客室内の快適性、周辺地域への環境配慮が格段に向上しています

以上